

大阪教育合同労働組合
講師協議会
第2033号
大阪市中央区北浜東
1-17
日本ワドデータビル8階
06-4793-0633

2級格付け、さらに追及を!

大阪府交渉・講師制度の改善を迫る

教育合同と阪学労との共同闘争による大阪府との「賃金・年末一時金団体系交渉」が11月14日開かれました。団体交渉の後半は、講師賃金制度の改善問題に交渉が集中しました。昨年の交渉で府側は、「登録、雇用、待遇」の3点セットで改善していききたいとの意向を表明していましたが、その後どうなっているのか追及しました。府側は実際に検討に着手している例として、他府県の2級格付けの実例を紹介し大阪での経験年数による

2級格付けの場合の試算を明らかにしました。それによると、20年以上の経験者は総数160人存在しており、(大阪市は除く)仮にこの160人を2級格付けすると、年間約2億2千万円必要であり、現在の府の財政状況からして、支出増加になることは財政当局が承諾しないので難しい。と答えました。しかし、必要とされるこの金額は、一時金の役割別加算の20%加算をやめれば十分足りるのです。組合側がこのことを指摘すると当局は回答できません。さらにいくつかのやり取りの後、府側から、「昨年の3点セットによる改善の表明以降、検討を続けている。何とか突破口を開きたい」との発言がありました。

府教委交渉

12月の協議会は開催されません。そのかわり府教委交渉に全力で参加して下さい。日程は下記の通りです。講師の声を直接行政にぶつける年の機会です。是非参加して下さい。

記

日時 12月22日(木)
午後4時～7時頃
場所 上町繊維会館
(谷町4丁目)
・来年度の講師登録の確認もこの時に行います

1月講師協議会の日程

1月14日(土)
午後2時～4時
組合事務所
議題 統一名簿の確認

講師経験年数別一覧

	大阪府 講師歴	大阪と他府 県講師歴	小計
20年	38人	6人	44人
21年	23人	3人	26人
22年	50人	5人	55人
25年	19人	5人	24人
30年以上	30人	0人	30人
計	160人		179人

ダントツに多い 大阪の講師数

阪学労が取り寄せた、文部科学省の「全国教員実数調べ」(17年5月1日現在)によると大阪府の臨時教員数は全国でも最も多く、約2700人(非常勤含まず)存在しています。資料によると、日本全国の合計が約23000人で大阪だけで1割を軽く突破しており、ダントツの講師数になっています。大阪府教委がいかに講師を多用しているかが分かります。大阪では講師は教員定数の中でなくてはならない存在なのです。待遇も均等にすべきなのです。



講師協議会

白眉は

第2土曜日2時から、というこれまでの設定で、次回へは、どうしてもその日、家庭のことで参加しにくい。週の仕事を終えた明日は休みという、花金の夜に協議会をもつてみては。そのような意見をもとに去る11月25日、こころみとして金の夜もたれました。

開始時刻の6時には、2人のみでしたが、その後駆けつけたひとりで、最終8名で9時近くまで熱い話あいがもたれました。

はじめてのFridayの夜

来年度の雇用をめぐる闘いはすでに始まっている。とくに、府内の場合、3学期終了後の座り込みでは遅すぎる。手遅れという事態でもある。もはや、教員定数に空きがない。このことに論議が集中し、よし、今度はきまこまかな、機動的座り込みで闘ってみよう。人事が確定する日を狙おう、ということになりました。もちろん、大阪市のこれまでの日程もやりきる、ということ。

アクティブな講師の闘いを

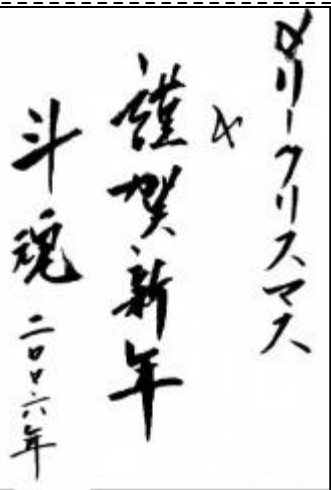
講師の闘いを

次回の日程は、12月は現場のとりにくみにゆだねなしとする。そして、1月のフルの参加を待ちとろう、ということが確認されました。1月は、第2土曜日2時p mです。

夜だと、定時制の人が参加不可。昼だとクラブや家事で参加できない。できないことの口実は容易です。ならば、今後よる・ひる臨機応変に集まろうということになりました。

知らないということ、大変損をすることがある

何かやりくりをつけ、講師の諸権利獲得のために絆をつよめましょう。



編集後記

Hさんが送ってくれた、クリスマスカード兼年賀状です。今号の後半部分はHさんの執筆です。年の瀬らしく寒さが厳しくなってきました。来年も元気ががんばりましょう。